

とらやまの森

<http://www.tsushima-yamaneko.jp/>

ツシマヤマネコ、大移動！！

2010 秋号
No. 50



写真提供: No.1・13・20/福岡市動物園 No.39/富山市ファミリーパーク
 No.18/よこはま動物園ズーラシア No.45/井の頭自然文化園

また、環境省では、動物園で増えたヤマネコを、野生のヤマネコがほとんどいなくなつてしまった下島に放していくことを計画しています。動物園生まれのヤマネコは野生を知らないため、生き餌を獲るなど、自然界で生きていくための訓練をする「野生順化施設」の建設を計画し、予算要望をしているところですが、無事に予算が通れば、平成二十五年度には施設が完成する予定です。

動物園のヤマネコたちが自然に帰るためには対馬がヤマネコにとって住みやすい島であることが必要です！みなさんのご協力をお願いします！

もうすぐツシマヤマネコの繁殖シーズンです！ツシマヤマネコは冬の間に相手を見つけ、春に出産します。動物園にいるヤマネコもこれからお見合いの季節を迎えます。ヤマネコにも相性があり、相性が良くないと仔ネコは産まれません。

環境省では、これまでのお見合いの結果や親子関係を踏まえて、動物園と相談しながら毎年ペアリング計画を立てています。十月には、九頭のヤマネコが福岡市動物園、井の頭自然文化園、よこはま動物園、富山市ファミリーパーク、佐世保市亜熱帯動植物園と対馬野生生物保護センターの間で移動しました。対馬から福岡には、昨年末に下島の小浦で保護されたオスのヤマネコが移動しました。

今年の春は、福岡で二頭、富山で三頭の仔ヤマネコが生まれましたが、残念ながら五頭とも誕生して数日以内に亡くなってしまいました。来年の春こそはたくさんの子ヤマネコが生まれ、元気に育つように祈っていきましょう！

ツシマヤマネコ、大移動！

対馬の環 News



秋の交通事故防止 キャンペーン実施

警察署、長崎県、対馬市の協力のもと、九月二十一日から島内三箇所ですしまヤマネコ秋の交通事故防止キャンペーンを実施しました。キャンペーンでは「法定速度を守って、ヤマネコに注意して運転してください」とドライバーの皆さんに呼びかけました。



キャンペーンの様子

秋から冬は、ヤマネコにとって親離れと恋の季節にあたります。この時期は若いヤマネコや雄のヤマネコが活発に動き回るので、交通事故が多発する傾向があります。今年六月までに三件の交通事故が発生しており、センターではこれからの時期に交通事故が多発することを危惧しています。故意でない限り罪には問われませんが、ヤマネコをひいてしまった、事故に遭ったヤマネコを見かけたという時はセンターまでご連絡ください。

ヤマネコ交通事故発生件数



秋～冬に事故が増加！

田んぼだより〜秋〜

いよいよ収穫シーズン！この時期は地面に落ちた稲を食べにくるネズミなどが集まり、田んぼはヤマネコの餌場になります。

佐護小学校の田んぼの楽校では、三回の生きもの調査を行いました。十月十五日に稲刈り・はぎ掛けを行いました！去年と比べ暑かった今年、どのくらいお米が獲れたのでしょうか！?

田の浜地区の対馬ヤマネコ田んぼの学校でも、草抜きや生きもの調査を行い、十月十七日に稲刈り、二十四日に脱穀を行いました。対馬の中のいろいろな土地のお米の食べ比べも行われ、それぞれに違うお米の味を楽しみました。

佐護地区での環境に優しいお米づくりも四回生きもの調査を行いました。益虫の多い田んぼや虫の種類が多い田んぼ等、田んぼにも色んな性格があるんです。収穫した新米の味が楽しみです！



生き物調査の様子



手刈り体験☆



刈った稲は掛け干しするよ！

As・レンジャー
山本がゆく



対馬の守人

かいこまる
海子丸の漁師
い
ま
よし
細井 尉佐義さん

長崎県北松浦郡出身。C.W.ニコルさんの教える専門学校で学んでいた頃、漁師になることを決意。各地の海を見に行きましたが、対馬の海と山に惹かれて上対馬に移住。「海子丸」で、サバ・マダイ・メバル・サワラ・ブリなどの一本釣り漁を営んでいます。

豊かに見える対馬の海でも、資源の枯渇が進んでいます。魚の命をいただいて生きる漁師、また一人の父親として、対馬の海と、海を育む森林を守り、子ども達の世代に残せるよう活発に活動・発言しています。

今年9月には、対馬在住歴9年目にして念願のツシマヤマネコを目撃！ヤマネコから「これからもよろしく」と言われたのかも！?

海子丸HP (ブログもあります!) <http://www.kaikomaru.com/>



海子丸

センター用語

ペアリング・・・動物園で飼育されているヤマネコ同士が繁殖のためにお見合いをすること！！

センター News

イベント報告&情報

—自然ふれあいイベント報告—

7月25日(日)ヤマネコ博士学校～飼育編～

夏休みに合わせてヤマネコ博士学校を開催しました！1回目は飼育編。ヤマネコの餌やりなど、飼育員の仕事も体験してもらいました★



博士学校～飼育編～



博士学校～痕跡編～

8月7日(土)ヤマネコ博士学校～痕跡調査編～

2回目の博士学校は痕跡調査。棹崎公園を歩いて見つけたヤマネコのフンを洗い、野生のヤマネコが何を食べているのかを調べました！

—普及啓発事業報告—

夏季学生実習

今年もヤマネコの保護について学ぶ「夏季学生実習」を行い、ヤマネコに関心を持つ学生さんたち10名を受け入れました！調査方法やカルポート清掃、田んぼの学校のお手伝いからそば蒔きまでセンターの業務を体験してもらいました。ペットの適正飼養をお願いする「捨てペット防止キャンペーン」にも参加しました。



捨てペット防止キャンペーン



田んぼの学校

野生動物医学会エクスカージョン

9月4日～5日、福岡で開催された「日本野生動物医学会大会」のエクスカージョンが対馬で開催されました。

ヤマネコの生息環境を知るために、舟志の森、やまねこセンター、稲作研究会試験田、田の浜…と、対馬に滞在した24時間(!)で様々な場所を回りました！島外の皆さんに対馬を知っていただく貴重な機会となりました。



参加者の皆さん



ヤマネコの糞に興味深々!!

—切手シート贈呈式—

7月26日、郵便局株式会社九州支社様がツシマヤマネコの「オリジナルフレーム切手」を作成&販売をはじめました!!

1000シート作成された切手はあっという間に売り切れてしまいましたが、贈呈して頂いた盾がセンターに保管されています。興味のある方は見に来てくださいね!!(切手の販売は行っていません)

切手シート贈呈式



書籍のご紹介

「ツシマヤマネコって、知ってる? 絶滅から救え!!わたしたちにできること」
著者:太田京子 出版社:岩崎書店

ツシマヤマネコについての新しい本が出版されました!!絶滅が心配されているツシマヤマネコにスポットを当て、私たちにできることを考えます。



対馬市CATVで

「つばきちゃんと一緒に」放送中

毎週水曜日10:00～、17:00～、22:00～で「つばきちゃんと一緒に」放送中

ヤマネコについてのクイズやセンターでの取組みなどを紹介しています★

ぜひ見てね!

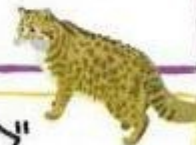


☆ 対馬野生生物保護センター イベント案内 ☆

12月12日(日) 神秘の森をあるく!! 龍良山散策

信仰の山、龍良山を講師の長渡先生と楽しく歩きます♪

時間: 13:30～15:30 集合場所: 龍良山麓自然公園 (要予約)



1月23日(日) 棹崎公園探検!! アニマルトラッキング

棹崎公園を探検して、動物たちの暮らしをのぞいてみませんか?

時間: 13:00～15:00 集合場所: 対馬野生生物保護センター

※保険代として1回100円頂いております。お申込・お問合せは担当: 一條・杉山まで!

編集後記

今回は号数にご注目!!とらやまの森は今号で50号を迎えました♪

今後も対馬島内外に、ツシマヤマネコをはじめとした様々な情報をお届けします!! これからもやまねこセンターと「とらやまの森」をどうぞよろしくお願いいたします!!



「今日の一枚」
「セイタカアワダチソウ」
夏号につづき、外来の植物を紹介します。地下茎から他の植物の成長を邪魔する物質を出しながら、自分の勢力範囲を広げていくと言われている。外来生物法で「要注意外来種」に指定されています。対馬の自然に影響を与えるので、除草剤の使用は避けたいですね!

★「とらやまの森」の記事を引用される際には、出典が「とらやまの森」であることを明記して下さい。

休館日のお知らせ

通常は月曜が休館日ですが、月曜が祝祭日の場合は開館し、その翌日が休館日となります。

とらやまの森

No 50

2010

秋号

